

まちがと

みんなで作った「なす」で料理実習！

豊坂小学校6年生料理実習<9/16>

豊坂小学校の校庭内の農園で、みんなで栽培した「なす」を使って、6年生の料理実習が今年も行われました。料理の先生は、幸田さくらんぼグループ（生活改善グループ）員の皆さんにお願いし、メニューは、「はさみ揚げ」・「ツナマヨ和え」・「肉みそバター風味」・「チップス」の4品です。1時間半かけて作った料理を、みんなで試食しましたが、なすにハムをはさんだ「はさみ揚げ」と「チップス」は、人気好評。「なす」が苦手なんて子は、いないよね？！



いのちを守るために避難を！

海谷区土砂災害避難訓練<9/20>

海谷区で大雨による土砂災害を想定した避難訓練が実施されました。区民160人が参加し、避難経路や危険箇所の確認などを行いました。土砂災害による犠牲者ゼロのため、地域で協力し、危険を感じたら早めに避難することを再確認しました。



見よ、この勇姿を！

消防団観閲式<9/27>

防災広場において134人の消防団員が中隊訓練、小隊訓練、階梯操法、ポンプ車操法、小型ポンプ操法、放水訓練、分列行進などが行われ、日頃の訓練成果を披露しました。今から50年前の伊勢湾台風時に幸田町消防団が行った活躍が報じられ幸田駅に臨時停車した特急の乗客の避難誘導、名古屋市への応援出動を行ったなど、その当時の活動が紹介されました。

歩くと見えてくる！

幸田発見ウォーク<9/27>

第4回幸田発見ウォークが、町民会館を発着点に町北部をめぐる約12.3kmのコースで行われました。

参加者は51人で、町内の風景を観察しながらウォーキングを楽しみ、幸田町のいいところをたくさん発見していました。



身近な情報を広報へ

カンボジアの大学生たちが幸田町へ来たよ！

21世紀東アジア青少年大交流計画<9 / 17～22>

カンボジアから将来有望な20人の大学生らが幸田町を訪れ、小中高校や企業を訪問したり、町内の若者たちとボーリングなどをして交流しました。また、ホームステイも行き、日本での生活を体験しました。今後、彼らが幸田町とカンボジアとの絆のかけ橋となってくれることでしょう。



▲幸田小学校で習字体験



▲北部中学校でかるた取り体験

ボランティアでみんなスマイル

幸田福祉・ボランティアまつり<10 / 4>

第7回幸田福祉・ボランティアまつりが中央公民館で開催され大勢の来場者で賑わいました。手話や点字などの体験をはじめ、ステージでの各種イベントやバザー、喫茶など、さまざまなコーナーを設置し、ボランティアや福祉団体の活動を紹介しました。



フランス発祥の球技です！

やろまいペタンク大会<10 / 10>

幸田中央公園で28チーム・84人が参加して、第5回やろまいペタンク大会が開催されました。ペタンクは、目標球（ビュット）に金属球を投げ合い相手より近づけることを競うスポーツです。結果は次のとおりです。

優勝 岩堀南部 OB ② 準優勝 みのり
3位 岩堀南部 OB ① 4位 なかよし会

絵を描くことって楽しいよ！

中央公園を描く会<10 / 10>

気持ちのよい秋晴れの中、講師の尾崎氏の指導のもと、参加した23組の親子が、「役場庁舎と秋の風景」というテーマで思い思いに自分の見たイメージをキャンパスに描いていました。



フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kotai.lg.jp